

# 厚生労働省における 熱中症普及啓発の取り組み

厚生労働省健康局健康課

# これまでの熱中症に関する普及啓発等の取り組み

## 普及啓発・注意喚起

- 熱中症予防リーフレットを各地方自治体、関連団体等に周知
- 厚労省HPにリーフレット、熱中症診療ガイドライン等を掲載するなど、厚労省の熱中症対策を情報提供
- 厚労省ツイッターで、毎朝熱中症に関する注意喚起情報をツイート
- 職場における熱中症予防を業界団体等に通知するとともに、事業場に対する指導等を実施
- 保健所長、保健師等を対象とした会議、研修会等で熱中症予防対策を周知

## 【これまでの取組例】

### 厚生労働省ホームページ



## 熱中症発生状況等の情報提供

- 熱中症患者発生状況の実態を把握し、前日に報告された入院患者数等の即時情報を厚生労働省HP上に毎日公表
- 職場における熱中症による死亡災害発生状況(速報値)を取りまとめ、業界団体等に対し注意喚起
- 人口動態統計に基づく熱中症による死亡者数を集計し、公表

# 厚生労働省HP「熱中症関連情報」にて厚労省の熱中症対策を情報提供



## 健康・医療 熱中症関連情報

### リーフレット等一覧

熱中症予防のために

**熱中症予防のために** **印刷用**  
[191KB]

熱中症の予防、対処法、対応法等について、わかりやすくまとめたリーフレットを作成し、地方自治体等を通じて、熱中症予防の普及啓発を進めています。

熱中症の症状、予防法、対処法等について、わかりやすくまとめたリーフレットを作成し、地方自治体等を通じて、熱中症予防の普及啓発を進めています。

**熱中症を防ごう!** **印刷用**  
[677KB]

厚生労働省では、「健康のため水を飲む推進委員会」が推進する「健康のため水を飲む推進運動」の取組を支援する等、水分摂取の重要性について啓発活動を行っています。

# 熱中症予防のために

## 暑さを避ける

室内では・・・

- ▶ 扇風機やエアコンで温度を調節
- ▶ 遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用
- ▶ 室温をこまめに確認
- ▶ WBGT値\*も参考に

外出時には・・・

- ▶ 日傘や帽子の着用
- ▶ 日陰の利用、こまめな休憩
- ▶ 天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える

からだの蓄熱を避けるために

- ▶ 通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
- ▶ 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

\*WBGT値：気温、湿度、輻射（放射）熱から算出される暑さの指数  
運動や作業の度合いに応じた基準値が定められています。  
環境省のホームページ（熱中症予防情報サイト）に、観測値と予感値が掲載されています。

## こまめに水分を補給する

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分、経口補水液\*などを補給する  
\* 水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの

「熱中症」は、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内でも何もしないときでも発症し、救急搬送されたり、場合によっては死亡することもあります。  
熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。



### 熱中症の症状

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
- 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う重症になると、
- 返事がおかしい、意識消失、けいれん、からだが熱い

# 熱中症 診療ガイドライン 2015

H24～26年度  
厚労科研研究班で  
作成

日本救急医学会

詳しくは、厚生労働省ホームページ「熱中症関連情報」をご覧ください。

厚生労働省 熱中症

検索



厚生労働省

# 厚生労働省ツイッターによる熱中症注意喚起

The screenshot shows a tweet from the official Twitter account of the Ministry of Health, Labour and Welfare (@MHLWitter). The tweet is in Japanese and provides information on how to prevent heatstroke. It includes a link to a file on the MHLW website. The tweet has 1,642 retweets, 5 followers, and 249,886 followers. A yellow callout box points to the tweet with the text '熱中症に関する情報を毎朝ツイート' (Tweeting information about heatstroke every morning).

ツイート 1,642   フォロー 5   フォロワー 249,886   リスト 1   フォロー

厚生労働省 @MHLWitter

厚生労働省では、ツイッターを通じて国民の皆様向けの情報を発信しています。ツイッターに寄せられたコメントへの返信はしていません。ご意見は、下記URL「国民の声」からお寄せください。(国民の声 [www-secure.mhlw.go.jp/getmail/getmai...](http://www-secure.mhlw.go.jp/getmail/getmai...)) (Twitterガイドライン: [mhlw.go.jp/twitter/](https://mhlw.go.jp/twitter/))

ツイート   ツイートと返信   画像 / 動画

厚生労働省 @MHLWitter · 13分

【熱中症を予防しよう】  
予防には、暑さを避けてこまめな水分補給を。室内では、扇風機やエアコンで温度調節。外出時はまめに休憩、日傘や帽子の使用し、保冷剤、冷たいタオルなどで体を冷やすのが効果的です。#熱中症 詳しくはこちら→  
[mhlw.go.jp/file/04-Houdou...](http://mhlw.go.jp/file/04-Houdou...)

←   ↻ 14   ★ 2   ...

熱中症に関する情報を毎朝ツイート

- 5月14日から9月30日の間、毎朝熱中症に関する情報をツイート
- 熱中症について、注意喚起、予防方法、対応方法など日替わりで情報提供

厚生労働省ツイッターの登録はこちらから

厚生労働省   ツイッター

検索



厚生労働省

# 熱中症による入院患者数等の即時情報の公表

7月1日～8月31日に報告された熱中症入院患者数

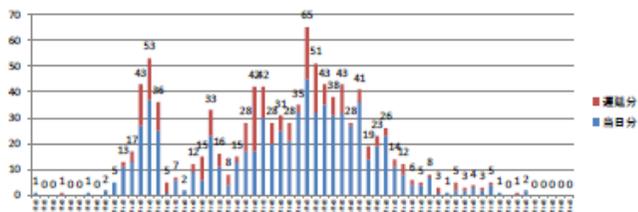
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:三宅康史(昭和大学医学部救急医学講座教授)による「熱中症患者即日登録調査2015」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成27年7月1日～8月31日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づいたため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

\* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

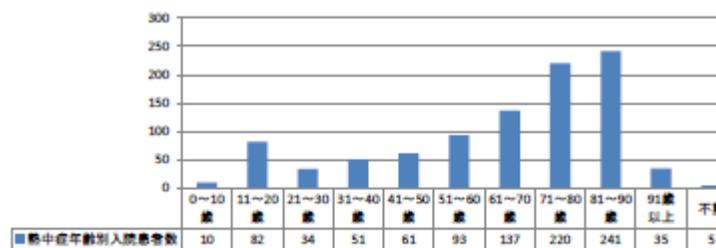
報告された熱中症入院患者数



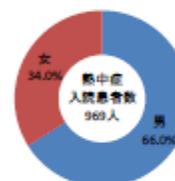
都道府県 医療機関所在地別熱中症入院患者数 (7月1日～8月31日)

北海道	14人	群馬県	42人	京都府	10人	熊本県	3人
青森県	10人	山梨県	4人	滋賀県	22人	大分県	8人
岩手県	10人	新潟県	32人	和歌山県	19人	鹿児島県	11人
宮城県	14人	長野県	29人	鳥取県	4人		
山形県	8人	富山県	3人	島根県	14人		
福島県	5人	石川県	6人	広島県	14人		
東京都	229人	愛知県	57人	山口県	8人		
神奈川県	42人	岐阜県	17人	徳島県	20人		
埼玉県	23人	静岡県	20人	香川県	5人		
千葉県	18人	三重県	54人	高知県	30人		
茨城県	28人	大阪府	50人	福岡県	21人		
栃木県	24人	兵庫県	39人	長崎県	2人		

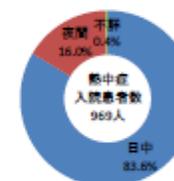
熱中症年齢別入院患者数(7月1日～8月31日)



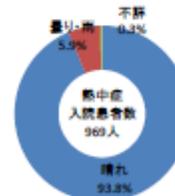
男女別(割合)



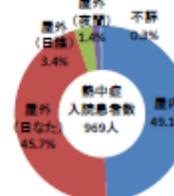
発症時間帯別(割合)※



発生時の天気(割合)※



発生場所(割合)



- 7月1日から8月31日の間、前日の熱中症による入院患者数等の情報を厚生労働省HPで毎日公開
- 年齢別、発生時間帯別などの分析も掲載

## 外国人等に発信すべきと考えられる項目（案）

### 暑いときに起こる症状（熱中症）と対処方法

- 熱中症の説明と症状
  - ※自力で水が飲めない場合、意識がない場合は救急車を呼ぶ
- 対処方法（涼しい場所へ、体を冷やす、水分・塩分補給）
  - ※対処をしても良くならない場合は医療機関を受診する

### どのようなときに気をつけるべきか（熱中症の起こりやすい条件）

- 環境（高温（特に急に暑くなった日）、多湿、風が弱い、日差しが強いなど）
- 体調（病気、低栄養、寝不足、二日酔いなどの体調不良など）
- 特に高齢者、子供、持病のある人、涼しい地域から来た人、障害者・障害児等は注意

### 熱中症の予防方法

- 暑さを避ける
- こまめに水分補給する

### 救急車・医療機関の情報

- 救急車の利用方法
- 外国人向けの医療機関の情報

# 厚生労働省における外国人患者受入に関する環境整備

- 我が国の在留外国人数は約210万人とここ10年間で約10%程度増加。また、訪日外国人旅行者は、年間1,300万人を超えている。こうした中、外国人患者が安心・安全に日本の医療サービスを受けられるよう、国内の病院において、外国人患者受入のための環境整備が不可欠。
- 東京オリンピックまでの期間を、体制整備の集中期間とし、地域の拠点となる施設が複数言語の医療通訳等を配置した病院の体制整備支援、医療通訳人材の育成・患者向け説明資料の標準フォーマットの翻訳等に対する支援、院内案内図の外国語表示等院内環境整備の促進を行う。また外国人旅行者を受入可能な医療機関を選定する。

## 医療通訳等が配置された病院の整備

- 通訳等の育成カリキュラムの作成、医療機関における外国人患者向け説明資料（問診票等）の翻訳（英、中、ポルトガル、スペイン）を実施（25年度補正予算）
- 26年度からの予算事業により、医療通訳・外国人向け医療コーディネーターが配置された病院は19カ所

## 外国人旅行者を受入可能な医療機関選定

- 2015年度中に、都道府県毎に1カ所以上の外国人旅行者受入可能で幅広い症例に対応できる医療機関を自治体等と連携し選定する（「観光立国実現に向けたアクション・プログラム2015」。現在、観光庁が厚労省と連携し、選定作業中。）

## 外国人患者受入れ医療機関認証制度（JMIP）

- 24年7月より、医療機関の申請に基づき日本医療教育財団が外国人受入体制等について審査・認証を行う制度を開始し、27年10月末現在、11医療機関が認証を受けている。
- 同制度の普及推進のため、厚労省においては、説明会の開催等を支援。

JMIP 認証病院及び  
医療通訳等配置病院  
(2015年10月現在)

